

## 令和 6 年度 学校関係者評価報告書

大阪市立西島小学校 学校協議会

## 1 総括についての評価

年間目標達成を目指し、家庭や地域と連携した取り組みを増やしたり、児童の学習活動を工夫したりできている。校内アンケートにおける保護者、児童の回答において、すべての項目の約 9 割が昨年度以上の数値で、約 1 割が昨年度を下回る数値だった。年度目標に挙げた項目で数値を下げているものがあつたが、他の項目では数値を上げているので、学校での日々の取り組みにより効果が上がっていることが多くある。

## 2 年度目標ごとの評価

年度目標：【安全・安心な教育の推進】
取組内容①【基本的な方向 1 安全・安心な教育環境の実現】が C 評価だった。次年度、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」と考えるに、学習活動や学校生活の中で日々伝えるとともに、常にまわりの友達を大切にできるように伝える。また、学習活動や学校生活で自己を振り返り自分の良さを見つけることができるようにする。
年度目標：【未来を切り拓くための学力・体力の向上】
取組内容②【基本的な方向 4 誰一人取り残さない学力の向上】が A 評価だった。主体的で対話的な学びを設定し、学校全体で取り組んだ成果だといえる。次年度も引き続き取り組み、更によくしていく。
年度目標：【学びを支える教育環境の充実】
取組内容①【基本的な方向 6 教育 DX の推進】が C 評価だった。児童の学習端末の使用率は昨年度と比較すると上昇しているので、次年度はさらに資料率を上げられるように調べ学習や発表、日々の連絡等多くの場面で使用するよう工夫する。
取組内容②【基本的な方向 7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】は B 評価だった。教職員がさらにゆとりを持って、日々の仕事に取り組めるようにさらに働く環境を整えていく。

## 3 今後の学校園の運営についての意見

年度目標の指標の数値に達していなくても、昨年度より数値を改善できている項目に関しては、来年度も今年度の取り組みを引き続き取り組む。年度目標の数値を大きく下回った項目に関しては、今年度の反省を踏まえて取り組み内容を来年度始めに考え直し、年間通して継続して取り組むようする。そのことで、年度目標を達成できるようにする。

保護者アンケートの「学校は保護者や地域との連携を深める教育活動をしている。」の項目での肯定的回答が 96%であった。次年度も、学校、保護者、地域が今年度以上に連携して教育活動に取り組むようにする。